

平成30年3月遠野市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
<p>萩野 幸弘 議員 (一問一答)</p>	<p>1 都市機能の集約化に関する本市の見解について まちな機能を集約化しようとする国の方針に対し、本市はどのような考え方であるかについて伺う。 (1) 国の方針に対する本市としての見解について (2) 都市機能集約化に関する本市の現状について (3) 都市機能の集約化と分散化の優先順位について (4) 地区センター機能の見直しと国の方針について</p> <p>2 産業振興と都市計画区域の考え方について 遠野東工業団地整備事業を進めるにあたり、それに付随してやるべきことや見直す必要があると思われることに対し、考えを伺う。 (1) 遠野東工業団地整備事業と並行し、あらゆる分野における人材不足解消対策を講じることについて (2) 遠野東工業団地のベッドタウン構想について (3) 市内全域の用途地域等の見直しに対する考え方や効率の良い土地利用と景観保全について</p> <p>3 地方創生に係る連携協定について 「遠野スタイル創造・発展総合戦略」の実現に向けた民間との連携協定に関する基本的な考え方について伺う。 (1) お互いのメリットや現状、今後の見通し等について (2) 指定金融機関に対する考え方について (3) 今後の連携協定のあり方について</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
<p>小林 立栄 議員 (一問一答)</p>	<p>1 文化の継承・創造について (1) 妖怪の活用について (2) 郷土芸能活動の推進について</p> <p>2 誰一人取り残さない遠野市をめざして (1) 共生社会の推進に向けた取組の必要性について (2) 意思疎通支援の充実について (3) バリアフリーの推進について (4) 選挙の投票におけるバリアフリーについて (5) ①LGBTの方々への配慮について ②多様な性のあり方について (6) ①持続可能な開発目標 (SDGs) について ②持続可能な開発目標 (SDGs) の学校教育における取組について</p>	<p>市 長</p> <p>(1)～(3) (5)①、(6)① 市 長 (4) 選挙管理 委員長 (5)②、(6)② 教育長</p>
<p>佐々木大三郎議員 (一問一答)</p>	<p>1 遠野東工業団地の整備について (1) 事業は計画通りに進捗しているか。また、誘致企業の業種・業態に対する戦略は。 (2) 企業誘致に係る専任スタッフの考えは。 (3) 市内企業の求人に対する充足率が低い原因と、人材不足の打開策は。 (4) 子育て支援住宅の整備方針は。</p> <p>2 健全財政に向けた対応策について (1) 財政状況が厳しい本市であるが、最近の経費削減策は。 (2) 公共施設の適正配置と処分方針は。 (3) 業務のアウトソーシング (外部委託) を積極的に進めるべきでは。 (4) 主要三基金の残高は妥当水準か。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

<p>菊池 美也 議員 (一問一答)</p>	<p>1 財務について 企業会計的手法を用いた財務分析から読み取れる遠野の現状について (1) 世代間の負担について (2) コスト抑制とサービス充実のバランスについて</p> <p>2 広報について (1) 防災行政無線のデジタル化関連事業の取組について (2) 情報発信の差別化について (3) ソーシャルメディアの特徴を生かした広報活動について</p> <p>3 小さな拠点（地域）づくりについて (1) 各種地域づくり団体からの要望対応について (2) ハード面における町単位の整備構想を提示することについて</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
<p>瀧澤 征幸 議員 (一問一答)</p>	<p>1 情報共有・公開のあり方について 県と県内 33 市町村の今年の情報公開度ランキングが発表されたが、これをどう捉え、どう改善していくのかを伺う。 (1) 情報の共有・公開の現状と課題をどう把握しているか。 (2) ICTが進むからこそ住民参加が欠かせないと思われるが、今後どのように情報の共有・公開を前進させるのか。</p> <p>2 放課後デイサービスの推進について 障がいのある子どもへの放課後の居場所づくりを進める必要があるが、「子育てするなら遠野」を標榜する本市としてどのように支援・推進していくのか。</p> <p>3 市内県立高校存続に向けた支援策について 市内県立高校二校の活躍が著しい一方で、志願倍率が低く見込まれており、その存続に向けた支援策を伺う。 (1) 交通費補助と高校魅力化サポート事業の具体はどのようなものか。 (2) 市内県立高校の志願倍率についてどう判断されるのか。 (3) 県教委では、高校標準法を固持しており、改善については国に要望していくとしているが、全県の取組としての推進をどう図るのか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>(1) (2) 教育長 (3) 市 長</p>
<p>浅沼 幸雄 議員 (一問一答)</p>	<p>1 一人暮らし対策について 「日本の世帯数の将来推計」が発表され、2040 年には、全世帯の約 4 割が一人暮らしになるとしているが、本市における現状と対策について伺う。</p> <p>2 いじめ撲滅への取組について 市内 3 中学校における、いじめ撲滅に向けた取組の詳細について伺う。</p>	<p>市 長</p> <p>教育長</p>
<p>多田 勉 議員 (一問一答)</p>	<p>1 遠野市における所有者不明資産の現状は (1) 全国的に所有者不明による土地等が増加の傾向にあり、経済的損失が問題となっている。本市における所有者不明の森林の実態は。 (2) 停滞状況にある本市の林業施策をどのような展望に据えようとしているのか。平成 30 年度における林業振興の具体的対策を。</p> <p>2 市内建設業の将来見通しは (1) 震災復興や高速道の完成後における影響をどのようにとらえるか。 (2) 建設業が抱える働き方改革への対策は。 (3) 市内における建設工事等の平準化について、債務負担行為の活用を含め検討すべきでは。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>
<p>菊池 充 議員 (一問一答)</p>	<p>1 学校現場における働き方改革の取組について 中央教育審議会の学校における働き方改革特別部会の緊急提言を受け、取組んでいる改善策及び新年度に向けた対策について伺う。</p>	<p>教育長</p>
<p>荒川 栄悦 議員 (一問一答)</p>	<p>1 産業振興について (1) 産業振興条例の制定理由は。 (2) 条例の次にくる産業振興基本計画は。 (3) 地場産業振興について (4) 六次産業における生産加工について</p>	<p>市 長</p>

<p>瀧本 孝一 議員 (一問一答)</p>	<p>1 少子高齢・人口減少社会における農業生産基盤の堅持について (1) 現在の農林畜産業の生産基盤の実態について (2) 個人完結型農業と集落営農等との関係について (3) 生産基盤の現状維持の可能性と、10年後～30年後の予測や見通しについて (4) 人口減少時代における農業生産基盤の維持・堅持の取組について (5) 人口減少時代に即した農業政策や、総合計画のあり方について</p> <p>2 学力向上と特定教科支援員について (1) 小中学校等における、家庭教師や学習塾通いの現状実態について (2) 携帯やスマホ、PCゲーム等による学習時間や学力への影響等について (3) 本市の特定教科支援員の配置の現状について (4) 特定教科支援員の配置前と、配置後の学力テスト等の結果や効果の有無について (5) 特定教科支援員の増員等について (6) 更なる学力向上への教育委員会の取組や決意について</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p>
----------------------------	--	----------------------

